

まなびすと通信

2014年 11月15日 発行 45号

事務局 〒362-0071 上尾市井戸木2-29-6 土井英明 TEL048-788-0053

目次

祝い花	1
祝辞	2
15周年あゆみ	3
まなびすと指導者分野別名簿	4
まなびすと通信の思い出	5-7
事業説明会・懇親会に参加して	8
くすのきタイム	9-11
今後の活動計画、編集後記	12



祝



まなびすと指導者バンク活動推進会議15周年



まなびすとの15周年を迎えて

「まなびすと指導者バンク活動推進会議」は、平成11年に設立され、平成26年で15年になりました。設立に向けて条件整備に奮闘をされた、初代の故 石井 進之会長から、中村葉末氏、深澤國昭氏、岡部 登氏、そして5代会長として、私にバトンが渡されました。

上尾市の文化向上の 掛け橋にと、会長、会員が一丸となって活動しております。このたび、記念すべき15周年を迎えることができましたことは、上尾市教育委員会 生涯学習課職員皆様を始め、関係者皆様のご協力、ご指導によるものと深謝申し上げます。また祝辞を寄せられた方々有難うございました。

会長 土井英明

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議 (サポートまなびすとトモ)

まなびすと15周年を祝して

活動推進会議15周年にあたって

上尾市教育委員会
教育総務部生涯学習課
課長 関 孝夫

まなびすと指導者バンク活動推進会議の皆さんにおかれましては、日頃から市民講座や体験広場、各種研修等に取り組んでいただき、上尾市の生涯学習の推進に大きく寄与していただいております。

今後とも会員の輪を広げ、ますますの会の躍進を願っております。

まなびすとの15周年にあたり

上尾商工会議所
専務理事 小谷野 茂

設立15周年、心よりお祝い申し上げます。今や生涯学習社会と言われ、多くの市民が様々な機会を捉え、学習に動んでおります。こうした中、多種多様な技術・経験をお持ちになる指導者、並びに、その活動を支援する活動推進会議の役割は、益々重要になってまいります。

会員の皆様のご健康とより一層のご活躍を祈念致して、お祝いの挨拶と致します。

まなびすと設立15周年にあたり

上尾市市民活動支援センター
所長 泉名 芳夫

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議の皆様、設立15周年おめでとうございます。皆様には、日頃より上尾市駅前市民塾をはじめ、当センター事業の推進にご尽力をいただき感謝申し上げます。

今後とも幅広い知識や経験を生かした社会貢献に取り組んでいただき、貴会のますますのご発展をお祈り申し上げます。

まなびすと15周年を祝して

前生涯学習課長 三枝 実

「まなびすと指導者バンク活動推進会議」設立15周年おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。在任僅か2年ではありましたが、土井会長をはじめ貴会議の皆様には大変お世話になり、また多くの“気”を私の方がいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。今後とも、本市の生涯学習振興にご貢献いただき、皆様のご活躍されますよう祈念申し上げます。お祝いの言葉に代えさせていただきます。

まなびすとの15周年にあたり

上尾市まなびすと
指導者バンク推進会議
元会長 深澤 國昭

上尾市では、市民の皆様の学びをサポートする為、まなびすと指導者バンクを設置しています。バンクに登録されている方の中から、有志の人々が集まり、指導者バンク活動推進会議を結成して、15周年を迎えることができ、お祝い申し上げます。人生には生き甲斐や楽しみが必要だと思います。まなびすと指導者は、学ぶきっかけづくりのお手伝いをするのが使命です。

更なる発展をめざして

上尾市まなびすと指導者
バンク活動推進会議
前会長 岡部 登

当会も創立以来15周年を迎えることができ、また広報紙も45号を発行となり、喜びに堪えません。歴代会長も、会員皆様の支援を得ながら、更なる発展をめざして、責務を果たされたと確信しております。

今後とも、全員参加で、「上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議」を盛り上げていきましょう。

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議のあゆみ

年 度	内 容
平成6年	上尾市総合計画を受けて、第1次生涯学習基本計画が上尾市教育委員会で策定、生涯にわたって、学習する社会実現が求められる。
7年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上尾市まなびすと指導者バンク設置要綱が施行（7月）。生涯学習活動に対する講師、指導者として市民の生涯学習活動に寄与することを目的としている。 ・ このバンクは文化・芸術・趣味・スポーツ・健康・家庭教育など多種多様な分野が登録できる。「生涯を通して豊かな学びをサポート」が基本理念である。
10年	会の運営について、準備会発足、会則作成
11年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議」を結成（11月） ・ 初代会長 石井 進之氏（元埼玉県立民俗文化センター所長） ・ 会費1,000円、会員約100名（登録者219名）
12年	・ 上尾市まなびすと指導者バンク登録者講習会120名参加
12年	・ 「今学ぶっておもしろい市民の集い」開催。
～17年	・ 会場：上尾市立平方東小学校、原市公民館、上平公民館、イコス上尾
13年	・ アッピーわんぱくクラブ 上尾市内小学生の体験学習の指導講師派遣。
15年	・ 上尾市伝統文化子ども教室発足（まなびすと、いきいきクラブ、退職公務員共催）
～20年	・ 平成16年のまなびすと会員97名
16年	上尾生涯学習フォーラム開催 会場：上尾市コミュニティセンター
17年	第2代会長 中村 葉末氏就任（会員数79名）会費 2,000円に値上げ
18年	イトーヨーカドーで体験広場開催。以後今日まで継続
19年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3代会長 深澤 國昭氏就任（会員数88名） ・ 11月、上尾市立芝川小学校で市民講座始まる。
20年	上尾市立大石北小、富士見小、芝川小、大谷小の各学校で体験学習開催
22年	上尾市市民活動支援センターの開設に伴い、まなびすとから会長他1名、市民塾運営委員会の委員に。まなびすと会員市民塾会員講師として指導
～26年	
23年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第4代会長 岡部 登氏就任（会員数80名） ・ 会の略名称「サポートまなびすと上尾」とする。
24年	上尾市立富士見小学校 開放特別教室利用開始
25年	第5代会長 土井 英明氏就任（会員70名）
26年	・ 会員数71名 会費2,500円に値上げ



まなびすと指導者バンク活動推進会議の紹介

市民が豊かに暮らし、文化的な生活を送るためには、生涯にわたって教養文化を深めていくことが大切です。まなびすと指導者バンク活動推進会議は長い人生で培われた、趣味や特技や資格、職場で得た貴重な体験・知識を市民に提供する理念で発足しました。上尾市教育委員会生涯学習課や関係機関と連携し、様々な分野の71名の会員が色々な場面で市民に学習の機会を提供しています。

おもな活動は、

- 1 上尾市教育委員会の委託を受け、市内の3会場で年間約90回のまなびすと市民講座の開催
- 2 上尾駅前イトーヨーカドーでの日本文化を紹介する「ちょっとだけ体験ひろば」開催
- 3 上尾駅前市民塾への講師派遣です。

まなびすと指導者 分野別名簿

(2014年10月現在)

A 芸術 … 茶道 華道 書道 音楽 美術 舞踊	
コンピュータミュージック	食堂 明夫
ハーモニカ	高橋 五郎
ビデオ撮影 写真撮影	村山 行雄
音楽(声楽) ピアノ	山中 久恵
音楽 オカリナ	池谷 愛子
箏 三絃	中村 葉末
三味線	細田 輝代
文化箏	鈴木 せつ
大正琴	加藤 厚子
大正琴	中村 眞佐子
詩吟	桜井 紀久男
俳句	清水 敏男
書道	深澤 笑子
書道	長島 明美
実用書道 かな書道	有松 則子
華道	芳埜 立夫
華道 フラワーアレンジ	高木 幸子
いけばな	鈴木 アサ子
いけばな	富山 美枝子
生け花(華道)	浅野 輝美
いけばな、着付	久野 清子
茶道 華道	鹿貫 紀美子
茶道	瓦林 冨美
煎茶道	藤崎 美津代
茶の湯	木本 加奈子
彫刻 仏像彫刻入門	宮本 輝昭
陶芸 和紙工芸	戸松 令子
写真の撮り方	飯野 文江
水彩 油絵	町田 譽曾彦
水墨画	根本 京子

B 生活文化… 衣食住 工作 園芸 装飾 娯楽	
着付 和裁 マナー	飯島 ヨシエ
和服制作	白石 文子
ドライフラワー クラフト	牧野 節子
料理	浅田 信子
ハーブ 園芸 アロマセラピー	森田 秀作
アロマセラピー、アロマリーディング	浅倉 幸恵
フラワーアレンジ 押し花	斉藤 和枝
押し花	木原 麻里子
メイクアップ カラーコーディネート	瀬尾 香代子
絵手紙	小島 光江
絵手紙	町田 佑子
スクラップブック	榎本 紀佳美
楽々家事 高齢者のパソコン塾	池中 万吏江
手芸 心の癒し コラージュ	山口 恵
将棋	深澤 國昭
マジック 手品	猪熊 知彦
マジック 手品	野原 初美
折り紙	黒澤 久代
折り紙	渡邊 芳恵
日用大工	渋谷 精康
皮工芸	横山 利子

D 健康 … 運動 療法	
NOSS(日本、おどり、スポーツ、サイエンス)	大野 恵子
健康体操(3B体操)	黒田 千恵子
ヨーガ呼吸法 瞑想ヨーガ	清水 美和
気功体操	板川 万里
社交ダンス	上原 愛子
健康講演	佐々木 育代

C 学問 … 歴史 人文 科学 自然 言語 電脳	
パソコン	西田 實
教育一般	原 日出雄
漢字 日本語	大貫 政明
漢字	玉越 敬彦
英語 英会話	勝野 憲昭
健康づくり	千木良 素之
生き方	伊藤 泰子
生涯学習、人権問題	土井 英明
郷土史	青木 健
日本史 旧五街道の歴史と見所紹介	岡部 登
日本経済 相続	坂本 貢一
手話	助川 久美子
話し方とコミュニケーション	大成 達夫
カウンセリング 切り絵	森田 千枝子

「まなびすと通信」45号発刊記念

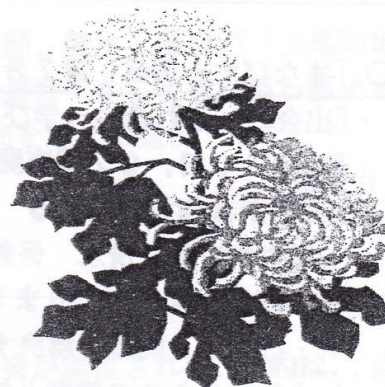
★「まなびすと通信」は、平成13年5月31日に第1号を発刊し、今号で第45号となりました。これも一重に関係者皆様のご指導や、会員皆様の協力の賜物と、広報委員一同感謝申し上げます。思えば、初代の広報委員長、故 戸谷 翠氏の広報発刊に向けての情熱・2代目委員長、伊藤秀三郎氏の外部へ向けての発信活動等、先輩方に恥じない広報発刊にと取り組んでおります。45号を記念して、広報で記録した幾つかの記事を、紙面の都合上、抜粋、一部割愛して掲載しました。

広報委員会

○「まなびすと通信」第1号（平成13年5月31日）発刊

・第2期活動推進会議スタート

平成13年度「まなびすと指導者バンク活動推進会議」の全大会は、5月17日（木）午後2時から、上尾市青少年センター会議室で開催された。会長の石井進之氏より、市民のために皆で力を合わせ、飛躍する推進会議にしましょう。官と民が車の両輪のように、一層のご協力とご指導を賜りたい、皆様共々よろしく願いますと、力強く挨拶をされた。（故、戸谷氏）



○「まなびすと通信」第3号（平成13年10月15日）発刊

・第2回今学ぶっておもしろい市民の集い行わる。

8月26日（日）、会場：平方東小学校 参加者300余名。昨年は第1回ということもあり、出し物の準備不足、その他の不安要素一杯でのスタートだった。今年は2回目で、昨年の反省点も踏まえて取り組めた。特に会場準備と設営に、生涯学習課職員の献身的な協力により、総入場者も嬉しいことに309名を数えた。これも一重に平方東小学校・市当局・市広報課・各公民館・市出張所・各区長さんからの家庭への回覧等、関係各位の力によるものと、厚くお礼を申し上げます。当日は、市長さんを始め、教育長、区長さん・教育委員、歴代課長さんがお出でになりました。また、草加市役所生涯学習課から視察、報道機関の取材もありました。参加者からの感想は、楽しかった。来て良かった。継続してほしい希望等多数あって、会員の励みになった。

（故、石井氏）

○「まなびすと通信」第4号（平成14年1月4日）発刊

・第3回生涯学習・スポーツフェスティバル。11月4日（日）、上平公園で行わる —まなびすと推進会議も団体として初参加—

市教育委員会生涯学習課主管行事として、多くの市関連団体、市民団体を実行委員会とし、準備を進め、まなびすと活動推進会議も今回初めて参加した。北風吹く中での、フリーマーケットにも初参加し、個々で集めたので70数点だった。要領が解らなく戸惑いながらも、人が集まる頃には、勇気と好奇心が湧いて、マーケットも完売して楽しく参加しました。

（実行委員）

○「まなびすと通信」第5号（平成14年6月5日）発刊

- ・上尾市の子どもの遊びと学びを応援する ～「平方東プレーランド」いよいよオープン～
本年4月1日からの学校週5日制の完全実施に伴い、市の委託を受けて平方東小学校拠点事業の一環として、まなびすと指導者バンク活動推進会議では、「上尾市児童の遊びと学び支援事業」を実施することになりました。市内の子ども達の健全育成とまなびすと指導者の活動の場として、少しでも寄与できれば幸いです。
- ・平方東小学校拠点事業（後期）一第1回企画会議から・・・分野別打ち合わせ・・・
多くの市民に「いつでも誰でも楽しく元気に学び合う」場の提供を目的とした後期（10月～3月）企画立案のため、分野別に分かれてのワークショップが4月20日（土）上尾市青少年センターで開催されました。岡本 健

○「まなびすと通信」第7号（平成14年12月21日）発刊

- ・「出会い・ふれ合い・学びあい」・・・上尾中学総合学習ワークショップから・・・
“9月10日、27講座開催。生涯学習課職員の力強いサポートを受けて、まなびすと会員30名が参加し実践する”
- *上尾中学校長 清水 保義先生より「生きる力」を育むための新しい学校教育を目指し、教育課程が大きく変わりました。「生きる力」とは自分で課題を見つけ、学び考え主体的に判断・行動し、問題を解決する能力、自らを律し他人と協調、思いやる心、豊かな人間性と逞しく生きるための健康と体力であると考えます。ここに創設されたのが「総合的学習」です。各校の独自の指導が期待されています。まなびすとの方々に進められた2年生との時間は、まさに「総合学習」活動でした。生徒のみなさんは30名の講師と笑顔で学んでいました。
- *「君も天気予報士になろう」：海、山は天気が変わりやすい。自分でも天気が予想できるといいね。勉強しよう。講師：伊藤秀三郎氏
- *「湿度計を作った」。厚紙、セロテープ、紐、10円玉。湿度が高いと厚紙が水分を吸い取り付けた矢印が動く仕組み。湿度計とグラフを見ながら温度の計算を教わった。露、霜、霧、雲のできかた。雲の発生は日本海の冷風が山脈に当たり冷やされ、山に雲が多いこと、新聞の天気図で気圧の変化、風向き風力のことを学んだ。僕は新聞の天気図が分かり嬉しかった。神田君

○「まなびすと通信」第14号（平成18年5月1日）発刊

- ・生涯学習体験ひろば・・・大盛況！
初めての試み「まなびすと体験ひろば」が、3月19日、上尾駅西口から徒歩3分のショーサンブラザ（イトーヨーカドー）さんの賛同を得て、一階のセンターコートで開催しました。午前・午後で23の体験講座が開催され、300名余の方々が参加し、盛況のうちに終了しました（体験広場実行委員会）
- ・委託事業「今学ぶっておもしろい市民の集い」・・・大盛況！ 11月19日・上尾市文化センター参加者がまことに多く14の公開講座それぞれに皆盛況で、その数は450名を教えました。
- ・上尾市立小・中学校の「総合的学習」の時間へ本活動推進会議から6名を派遣しました。

○「まなびすと通信」第17号（平成19年7月15日）発刊

- ・芝川新市民講座11月に開講！
芝川小学校の開放教室「芝川市民講座」は、企画準備の都合で11月からとなりました。毎月第2土曜日、午後1時30分から同3時30分、4講座が設けられる予定です（講座担当者）

○「まなびすと通信」第19号（平成20年7月1日）発刊

・ちょっとだけ変わります**平成20年度の市民講座**・連続講座でより深く修める・
平方東市民講座が始まって今年で7年になります。これまで受講された市民の皆さんは4000余人、昨年度から始まった芝川市民講座を合わせると5,000人になります。
今年度から、1つの講座を3回まで連続可能として、市民皆さんがたつぷりと、少し奥深く学べるようにしました。昨年度の後半、2～3回継続の講座を試みに実施、好評であり、今年度の講座設定となりました。
深澤國昭氏

○「まなびすと通信」第21号（平成22年11月1日）発刊

・**三井ふれあい講座に参加者90名**
「三井自治会・ふれあい講座」は9月14日開講、まなびすと講師、青木 健氏が「上尾の地名七不思議」と題して講演。三井及びその周辺の地名の由来、先土器時代から現代に至る歴史を分かり易く解説、参加の皆さんも興味しんしん、質問多発で2時間を超える盛況でした。
講座はあと4回、1月まで続きます。
研修担当

○「まなびすと通信」第32号（平成23年9月1日）発刊

・「読まれる公報」とは 一読者の立場にたってー
6月26日、上尾市市民活動支援センターにて、広報委員会研修会が開催された。目的は、「良い広報作りの為に周知を計る」。講師は、上尾市役所広報課、加藤 孝課長にお願いした。
*文章のキーワードは「読者の立場に立って、具体的に、文章は短く」する。
①5W1Hを念頭に文を書く ②結果・結論を先にする。文は短くすっきりと ③口語体の文にする。 ④用事・用語に注意 ⑤見出しの工夫 ⑥差別語・不快用語に注意 ⑦その他多くの留意点を学習し、広報作りに専念しています。
広報委員会

○「まなびすと通信」第42号（平成25年度1月1日）発刊

・会員「新春対談」～まなびすとの活性化を目指して～
当会の発展の為に、尽力されている先輩方に「会の活性化を図るには」の対談をお願いした。
★設立当初は会員が大勢いたが一致団結していた★講座を組むと大勢の参加者があった★講座を組んで自己満足では駄目★近年は学びの姿勢が変わってきている★会員の活動の場を側面援助して行きたい★生涯学習課との連携を密にする★学習の先には人づくり、町づくりがある。知識、技能を習得する学びがある。その成果を生かし、実践としてのボランティア活動がある★全員参加、心のつながり、学び合い、教え導く、伝える、楽しく活動★学校支援、地域支援の枠を広げる★会の年間計画に部門別研修会、出前講座を利用する。★生涯学習とは、調べる。まとめる。知らせる。etc司会者：大成達夫・参加者：原 日出雄・中村葉末・土井英明・助言者：岡部 登
広報委員会



「まなびすと事業説明会・研修会①研修会②」に参加して

—9月27日・UDトラックス社員クラブにて—

玉越啓彦

まなびすとに入会して初めて、「上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議」主催の、上記の会に出席させて頂きました。

まなびすとの様々な活動の報告があり、今までは、全く知らなかった活動が行われていることを、改めて知ることができました。例えば、「上尾駅前市民塾」「体験ひろば」の様な活動が行われていることは、市民の知的向上心を満たすことができるものとして、発展していくことが期待されます。

本日は、上尾市役所生涯学習課から、高橋孝博様を講師に迎え「上尾市の歴史と文化」についての講演があり、自分の知らない上尾市の歴史を知ることができました。

上尾には、今から6000年前には海であった場所もあること（原市や平方）、その証拠に貝塚がある等、新しい知識を身につけることができました。

上尾市に住む者として、その歴史を知ることが有意義であり、まなびすとの指導者としても、最低限知っておくべき内容だと思いました。

午後は、「病気知らずの楽しい人生」と題して、会員の千木良素之氏が、101歳の母親介護を通して感じた、國の「医療、介護、長寿」など解りやすく話してくださいました。

私の身近な生活問題として受け止め、有意義な講演会でした。
また、著書「有名人は短命だった」—死因から学ぶ長寿の秘訣—にもふれ、規則正しい生活が如何に大切か、を学ぶことができました。

また、昼食会では、はじめてお会いした隣席の人達と親しく話すこともでき、楽しい一時でした。

.....

<予告>

*その1=第3回「全体会・懇親会」開催 日：12月15日(月)

会場：東武ホテル

師走の雑用を一寸休止して「会員同士の情報交換会&懇親会」に是非ご参加ください。(詳細は、総務担当から連絡があります。)

*その2=「ちょっとだけ体験ひろば」開催 日：2月22日(日)

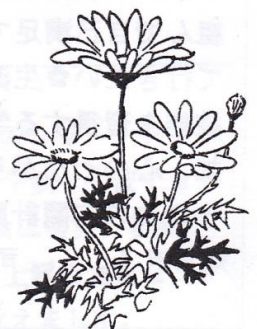
会場：上尾イトーヨーカドー(1F)

◎参加者を募集しています。楽しいです参加してみませんか!

詳細は体験広場担当「澁谷さん」にお聞きください。

◎連絡は

TEL/FAX=048-725-5048 澁谷精康 迄

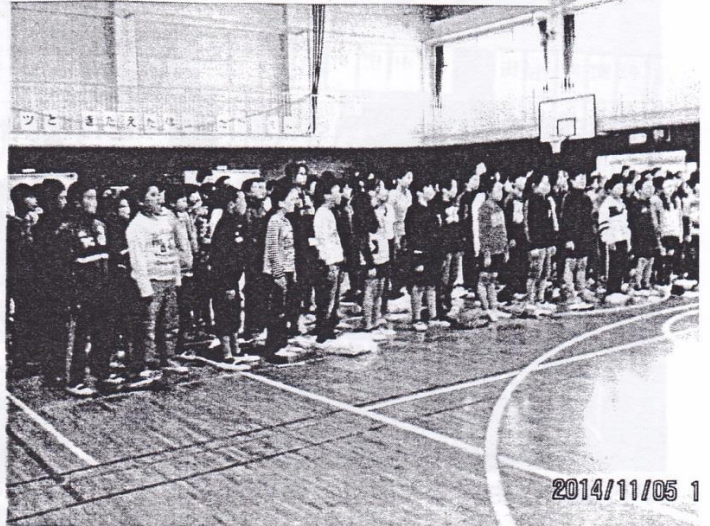


くすのきタイム

＊ ＊ ＊ 上尾市立大石北小学校六年生 日本传统文化を学ぶ ＊ ＊ ＊



谷口 好男 校長 土井 英明 会長



2014/11/05 1

緊張と期待と嬉しさで、ひとみを輝かせ「くすのきタイム」の開会式です。



2014/11/05 10:26

浅田信子先生から料理を学びました。献立は「五目寿司・吸い物・薄焼き卵」です全部満点美味しかった。



2014/11/05 1

大野恵子先生から「さくら さくら」を習いました。「着物」に馴れないので、動きが大変でした。



2014/11/05 11:08

瓦林富美先生から茶道を教えて頂きました。姿勢良く茶碗や茶筌を持つ手は堂々として未来が楽しみです。



2014/11/05 1

富山美枝子先生と「赤目やなぎ・ダリア・ストック」を使用して生けました。さて何処へ飾ろうかな！



2014/11/05 10:33

中村葉末先生に筆の歴史・使い方などを教えて頂き、童謡の「月」を皆で演奏しました。楽しかったです。



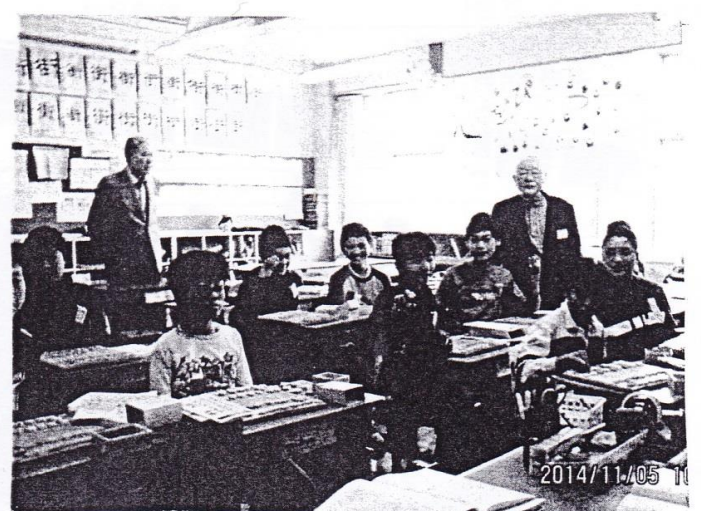
2014/11/05 11:24

根本京子先生より「水墨画」を習いました。筆先を持って描くことや濃淡の表現が難しいと思いました。



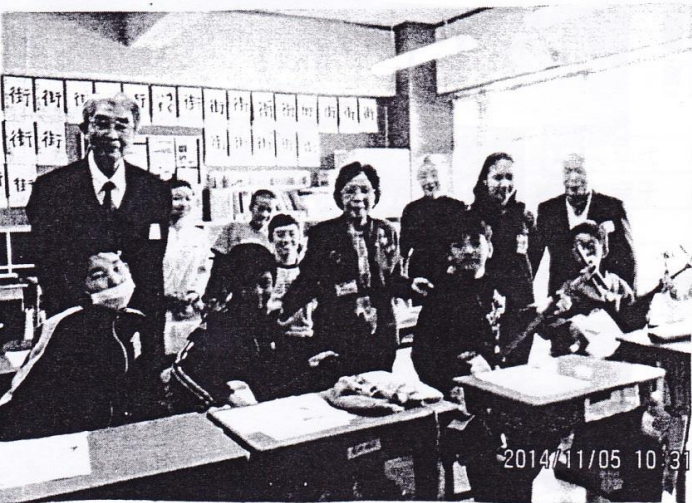
2014/11/05 10:45

久野清子先生から着付けを習いました。いつも着せてもらっているのに、今日は自分で着ました。



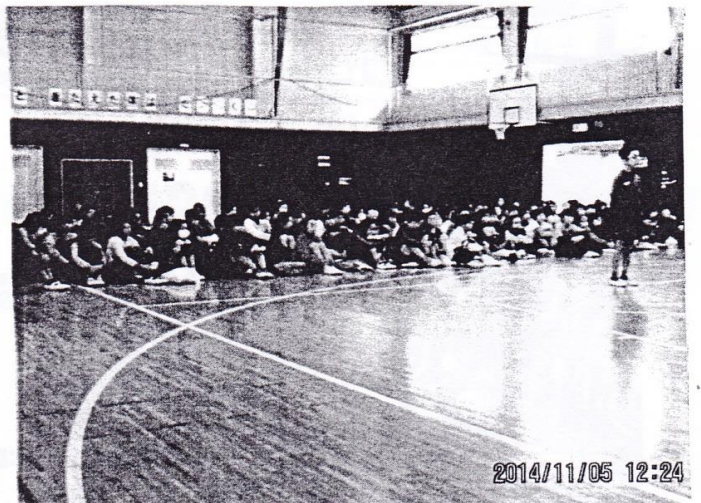
2014/11/05 11:10

深澤國昭先生から将棋のやり方を学びました。いつも人のやり方を見ていましたが、今度はできます！



2014/11/05 10:31

細田輝代先生から三味線を習いました。初めて三味線を持ち、パチで音が出たときは驚いて緊張しました。



2014/11/05 12:24

生徒の皆さんのほっとした姿。満足して閉会式のあいさつも元気にできました。勉強に遊びに頑張っね。

見つけよう
みんながもってる
すてきなこせい



学校教育目標

心豊かでたくましい子

- 一 やさしい子
- 二 明るく強い子
- 三 かしこい子
- 四 すなおな子

北小のピオトップが表彰されました

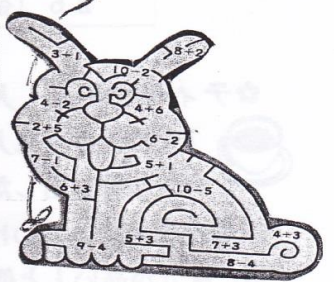
大塚市立北小のピオトップが第3回（平成25年12月17日）に表彰されました。

6校1園が受賞
ピオトップアワード
子どもたちが自ら育て上げた
なまこや保育園で、野生の
生きものが暮らす場所を体
験させるピオトップ。その
普及と支援を進める日本生
物学協会が16日、全国学
校・園庭ピオトップコンク
ール2013～14の表彰式を
開催した。県内からは日
と一園が日本生協大会賞
に選ばれた。受賞校は次の
とおり。

県立大宮南小学校
小・中連携大宮北小 緑葉帯
立花南小、久喜市立立花北
小、熊谷市立南小、熊谷市立
大宮南小

2014/11/05 11:57

みなさん
おげんきですか
わたしは
げんきです



いじめをなくす宣言

私たちは、いじめを許しません。私たちは、強い意志をもっていじめをなくし、楽しい学校をつくることをめざし、上掲のすべての小学校教育活動に向けて、ここに「いじめをなくす宣言」をします。

いじめは許しません
いじめによって相手も自分も心が深く傷つきます。私たちは、一人一人の勇気と力でいじめをなくし、育て残るふりは絶対にしません。

いじめは許しません
子ども一人一人のいじめは命の関わりがあります。子どもたちの安全と健康を確保し、いじめをなくすために、私たちは、相手の気持ちや考えを尊重し、いじめをなくすための正しい態度を伝える機会と力をもちます。

いじめのない学校をつくりたい
私たちの未来に誇り、あきらめず、いじめをなくしていきましょう。私たちは、自分や未来を託すための決意を大げに、いじめのない学校を一日も早くつくりたいです。2014/11/05 11:00
平成19年10月10日

オアシス運動

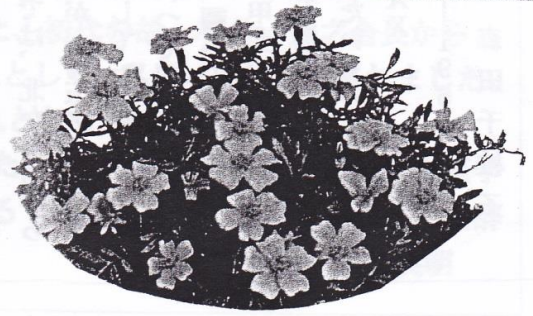
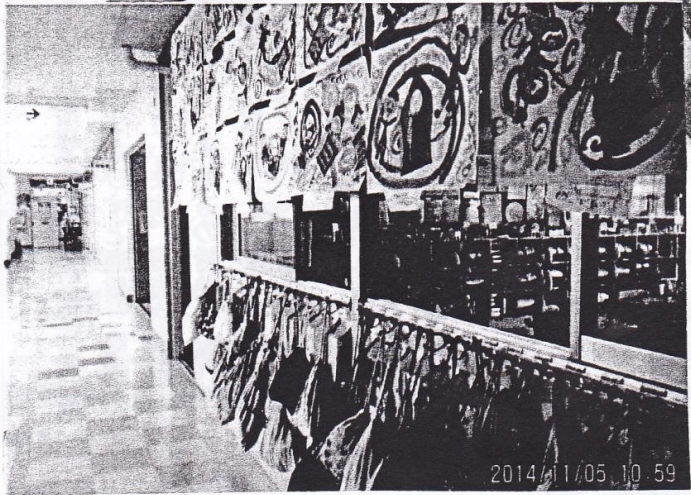
オ おはよう (おはようございます。)

ア ありがとう (ありがとうございました。)

シ しつれいします (しつれいしました。)

ス すみません (すみませんでした。)

2014/11/05 10:41



お知らせ

☆ 9/6、上尾市民塾講師として「暮らしの中の生け花」芳塾理鳳さん・10/4、上尾市民塾「変わりゆく日本語」大貫正明さんは晴天に恵まれ、大盛況の中に終了しました。運営は、土井会長、高木幸子さん、藤崎美津代さん、森田千枝子さん、鈴木アサ子さんが担当しました。

☆まなびすと11月・12月行事予定

2 (日)	文化団体連合会30周年記念式典・文化センター
2 (日)	原市集会所まつり
4 (月)	上尾市人権教育推進協議会 (会長 土井英明)
5 (水)	大石北小学校体験学習 (会員9名参加)
14 (金)	正副会長会議・理事会 (3時～)
15 (土)	「まなびすと通信」第45号発刊
20 (木)	プロジェクト委員会・体験ひろば委員会、合同会議
22・29 (土)	市民活動団体のパワーアップ講座
25・27・29	芝川小学校体験学習 (会員4名参加)
28 (金)	市民講座説明会
12/6 (土)	上尾市ヒューマンライツミーティング21・コミュニティセンター
15 (月)	正副会長会議・忘年会、東武ホテル (5時～)
26 (金)	市民講座打ち合わせ会議

☆ティータイム 人にして人を毛嫌いするなかれ!



「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずといえり」福沢諭吉「学問のすゝめ」のあまりにも有名な書き出しだ。しかし、多くの方は誤解している。諭吉はべつに「人類はみな兄弟」いう平等思想を説いているわけじゃない。「そうはいつでも、世の中には賢い人と愚かな人、貧しい人と富める人、身分が高い人と低い人がいるでしょう。その差は何だと思う」それは学問があるかないかの差なのだ」と結論づけられる。「学問のすゝめ」は明治時代のベストセラーだった。内容的には今でいう自己啓発書である。一読されたい。

文芸評論家・斎藤美奈子氏談

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議
十五周年、並びに「まなびすと通信」第四十五号発行おめでとうございます。有資格者のボランティアの会として、先輩方の情熱を忘れずに、上尾市民の学習のお役に立てるよう頑張っていきます。

―編集後記―

役員一同

「光陰矢の如し」と申します。日々の活動の積み重ねが十五年になりました。すばらしいことです。

十五周年にあたり、祝辞をいただきました方々に、心より御礼申し上げます。と共に会員の励みになります。思えば、平成元年に千葉県で、全国生涯学習フェスティバルを開催したのをきっかけに、全国各地で特色ある活動を展開し、生涯学習の大切さを学び、平成二十一年度、全国生涯学習埼玉大会では、北から南から二百二十三万九千人の人々が、埼玉アリーナ等に集い学びました。そして「出会い、触れ合い、学びあい」から「いつでも、何処でも、誰でも」が学び、近年は、「調べて、まとめて、知らせる」学びへと(生き甲斐づくり)変化しています。当会はまなびすと指導者として、市民皆様の学びに役立てていきたいものです。

◎連絡先 TEL/FAX

048-786-1965

森田千枝子